

温剃りシェーバー
HOT SHAVE (ホットシェイブ)

品名	
型番	YJEC0B
サイズ	約W65×D65× H185mm(ヘッド装着時)
質量	約255g(ヘッド装着時)
消費電力	約8.0W(本体充電時)
製造国	日本
付属品	トリマー、ヘッドカバー、お掃除ブラシ、ACアダプター



JANコード

4 540790 337130



別売

ホットシェイブ 替刃(3個入、お掃除ブラシ付)



型番

SA539

4 540790 336331

おすすめ化粧品 3種のビタミンC誘導体^{※1}と、3種の植物エキス^{※2}を配合した
モイストローション 保湿ローション。シェービング後のアフターケアにおすすめです。

品名	
型番	YTJ0001
内容量	120ml



JANコード

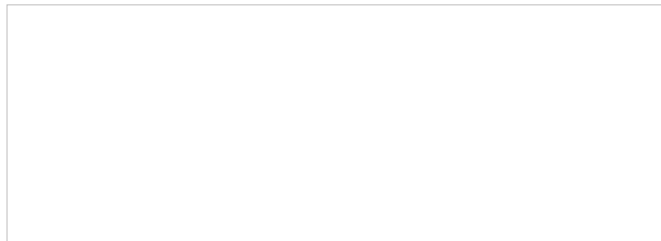
4 540790 319532



※1 パルミチン酸アスコルビルリン酸3Na、リン酸アスコルビルMg、アスコルビルリン酸Na(全て整肌成分)

※2 シン葉エキス、ドクダミエキス、カワヨモギ花エキス(全て整肌成分)

販売店



製造元

ヤーマン株式会社

〒135-0045 東京都江東区古石場1-4-4

製品に対する詳しいご説明・お問い合わせは
下記URLまたはヤーマンコールセンターまで

【ヤーマンコールセンター】

受付9:00～17:00(土・日・祝日・年末年始除く)

☎ 0120-776-282 (通話料無料)

携帯電話からは 0570-550-637(通話料有料)

<https://www.ya-man.com/>

ご購入前に、製品パッケージまたは製品カタログで「安全に関するご注意」をご確認ください。

ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

印刷物と実物では多少色味が異なる場合があります。あらかじめご了承ください。

この製品の詳細については、販売店または当社におたずねください。

このカタログの記載内容は2024年3月現在のもです。

PR-YJEC0-5

詳しい製品の
説明や動画は
こちらから

HOT
SHAVE



ヤーマン
公式サイト



YAMAN
TOKYO JAPAN

温めて剃るって、
すごい。



HOT
SHAVE

温剃り

ON - ZORI

WHAT'S ON-ZORI ?

温剃りとは？ RF(ラジオ波)×シェービング

肌とヒゲを温めながら剃る、
日本初^{※1}のシェービング。

ボタンひとつで肌とヒゲを蒸しタオルのように温めて、
シェービングに適した状態へと導きます。

日本初^{※1}の
「温剃り」
シェーバー



※2
美顔器NO.1メーカーの
RF技術を搭載



ON - ZORI

ヒゲ剃り負けに悩む男性に、 新たな選択肢を。

シェービングした後の肌荒れ…
カミソリ負けでヒリヒリする…
剃り残しが多い…
毎日のシェービングで
こんなお悩みありませんか？

意外にデリケートな男性の肌。
優しく深剃りができ、
同時にスキンケアもかなえる
シェーバーが必要なのです。



※1 日本マーケティングリサーチ機構調べ 調査概要：2022年4月期 日本初であることの証明・検証調査 ※2 (株)富士経済
「美容家電&健康家電マーケティングトレンドデータ2020」2018-2019年実績、「美容&健康家電市場・関連サービストレンド
データ2023-2024」2020-2022年実績、日本国内の美容家電全体におけるメーカーシェアとして

温剃り ON-ZORI RF(ラジオ波)でヒゲと肌を同時に温める。だから、肌への優しさと深剃りを同時に実現。

1 RF(ラジオ波)でヒゲと肌を温めて剃る

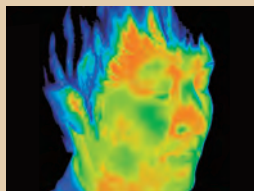
RF(ラジオ波)が肌を
深部[※]まで温めながら
ウェットシェービングすることで、
ヒゲは水分を含んで柔らかく。
高密着ヘッドが肌を広く包み込み、
瞬時に熱を伝えます。

※角質層まで

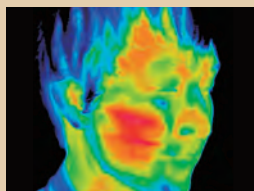


温めながらの密着シェービングで違いを実感

BEFORE



AFTER

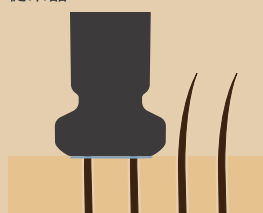


製品使用時のサーモグラフィ画像

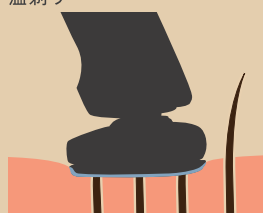
2 RF(ラジオ波)搭載のメリット

従来の回転式シェーバーは、肌への圧力が分散されるので優しく剃れる。
対して温剃りシェーバーはRF(ラジオ波)で温めることによって肌の柔軟性を高めシェーバーとの密着度が上がる。
それによりヒゲが剃りやすい状態が作られ深剃りを実現。

従来品



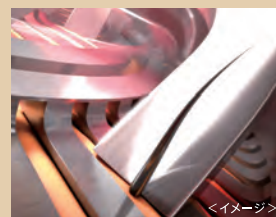
温剃り



<イメージ>

3 360°あらゆる角度からヒゲをカットする 二重回転刃

独立して可変する3つのブレードが
肌を立体的に包み込みながら、
ヒゲの生える方向に合わせてカット。
肌負担を低減しながらやさしく
シェービングを行います。



<イメージ>

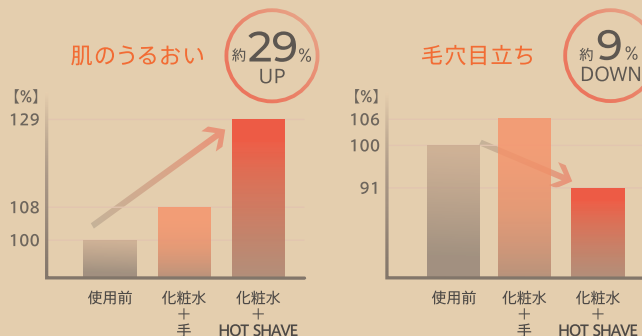


自動研磨式システム

刃滑りの悪さによる
肌負担を軽減するため、
内刃は自動研磨式システムを採用。

4 使うたび、肌質の変化を実感

年齢と共に乾燥しがちな肌にうるおいを与えて毛穴目立ちを低減。
若々しい印象へと導きます。



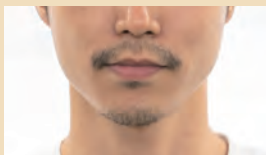
※【試験方法】顔に化粧品を塗布し、半顔に試験品のRFモードを1回3分。週に5回、6週間使用したときの肌の水分量と毛穴の直径の変化を測定。それぞれの使用前を100%とする。N=15

全く新しいシェービング習慣が始まります。

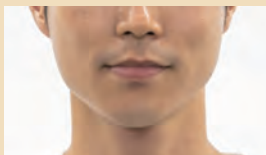
温剃りへの
満足度
約92%※

“温剃り”によって実現される、
納得の剃り心地

BEFORE



AFTER



※【試験方法】半顔に試験品のRFシェーバーモード、半顔に試験品のシェーバーモード(RFなし)で使用したときの体感評価の結果。シェーバーモードよりRFシェーバーモードを高く評価した割合を算出。N=12

USER'S VOICE



とても深剃りが出来たので、
剃った後がスッキリして
気持ちよかったです。



「温剃り」が気持ちよく、
美顔効果も実感できたので
毎日のヒゲ剃りが
楽しかったです。

※ヤーマンが募集したモニターのコメントです。個人の感想であり、効果効能を保証するものではありません

肌トラブルを未然に防ぐためには、 正しいシェービング方法を知ることが大切です

普段からスキンケアを怠りがちな男性は、一般的に、水分が蒸散しやすい**乾燥**による肌トラブルを招きやすい傾向にあります。そのためカミソリなどで、**ドライシェービング**を繰り返し、必要な角質層まで剥がしてしまうと、**肌のバリア機能**が低下し、ヒリつきや赤みなどの原因になってしまうことも。



カミソリ負け



ニキビ跡

大切なのは、化粧水やシェービングフォームでうるおし、肌を温め、肌とヒゲをシェービングに適した状態に整えてから剃ること。それによって、肌への刺激を最小限に抑えたシェービングを行うことができます。

HOW TO USE

使い方

RFシェーバーモード(推奨)の場合

基本的な使い方
動画はこちらから



ステップ 01 準備・電源をオンにする

シェービングフォーム/ジェルを顔に
まんべんなく塗り、電源ボタンを長押しします。



ステップ 02 モードを選ぶ

電源がオンになると自動的に
RFシェーバーモードに設定されます。



ステップ 03 ヒゲを剃る

刃を肌に軽くあてて、円を描くように
回転させながらご使用ください。

ご使用の際はシェービングフォームまたは
シェービングジェルの併用をおすすめします



ステップ 04 お手入れ

流水で水洗い後ヘッドを開き、
毛くずを洗い流します。



ステップ 05 アフターケア

ローションや化粧水を塗って肌を保湿します。